

各 位

会社名 ダイヤ通商株式会社
 代表者名 代表取締役 菊池 新治
 (JASDAQ・コード:7462)
 問合せ先 管理部マネージャー 星野 悠
 電話 03-5977-1561

特別損失(減損損失)の計上と業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2020年3月期(2019年4月1日から2020年3月31日)において下記の通り固定資産の「減損損失」を特別損失として計上するとともに、2020年2月13日に公表しました通期業績予想と本日開示いたします「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」の通期業績実績値と、下記のとおり差異が発生しましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失(減損損失)の内容

当社が店舗展開する専門店事業において収益性の低下により「固定資産の減損に係る会計基準」に基づく減損の兆候が認められたことから2020年3月期決算において、当社が保有する店舗の固定資産の一部の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、「減損損失」17百万円を特別損失に計上する判断に至ったものであります。

2. 業績予想と実績値の差異について

(2019年4月1日~2020年3月31日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	3,318	50	50	40	55.49
実績値(B)	3,278	52	52	20	28.07
増減額(B-A)	△39	2	2	△19	
増減率(%)	△1.2	5.2	5.4	△49.4	
前期実績(2019年3月期)	3,333	39	48	734	1,018.86

業績予想の差異の理由

上記の記載のとおり当社が保有する店舗の減損損失17百万円の計上と軽井沢に保有していた保養地売却による固定資産売却損4百万円を計上したことによるものです。

以上